

## ◎プランタン銀座福袋の歴史◎

1984年春 プランタン銀座オープン

1985年 業界初1月2日に初売り実施。初めての福袋約10,000袋販売。大手百貨店が様々なアイテムが入った総合福袋を中心とする中、アイテム別・テイスト別の福袋で勝負！以降、お客様の福袋への反応が年々高まり、販売数も増加。

年代	備考
1993	バブル期で車や版画といった高級な福袋が人気となる(1995年頃まで続く)
1994	<b>アイテム別福袋</b> (靴・バッグ・ファッション雑貨等)が、業界では <b>珍しい</b> として注目
1995	<b>福袋の裏側をメディアの方に発表、年内放送するのは業界初の試み。</b> オープン当初から実施していた社長向けの福袋下見会をメディアの方にお披露目したのがきっかけで95年年始は長蛇の列！銀座が大変なことに！
1996	<b>福袋を求めて徹夜組が登場</b> ロングブーツが大ブームの当時、靴の福袋(100袋)が5分で完売 以降、靴福袋はプランタン銀座ならではの人気福袋として定着する
1997	ハワイで拳式ができる海外ウエディング福袋を作成し、“ <b>コト</b> ”福袋の先駆者
1998	他社とは違う福袋を作り続け、 <b>福袋の為にバイヤーが海外まで買い付けしにい</b> くという海外直輸入福袋をはじめて販売
1999	<b>業界初コーディネート福袋「タレントテイスト別福袋」作成</b> 1袋買えば、コーディネートできてしまうという画期的な提案型福袋の登場
2000	トータルコーディネート福袋は他の百貨店にはない福袋として行列の目的のひとつとなる“ <b>ミレニアム</b> ”にちなんだ福袋も登場
2002	地域別(銀座・渋谷・神戸・永田町など)福袋、福袋の中身(合コン勝負服等)を一般の <b>お客様に選んでいただくという初の試み</b>
2003	銀座地区で他百貨店でも1月2日より初売り開始 <b>イケメンバイヤーが選んだ福袋販売</b> 、サッカーワールドカップやモデルなど海外セレブ、映画に注目が集まり海外がキーワードの福袋を作る
2004	20周年企画で、パリ・ミラノ・NYをイメージしたファッションと旅行券入り(スーツケース付)の「 <b>ジェットセッター福袋</b> 」を作る
2005	運試しがついた「 <b>世界のご当地ファッション福袋</b> 」作成 パリ・ミラノ・NYをイメージした全身コーディネート各10袋のうち1袋に各都市への旅行券入り
2006	<b>福袋の中身を売場にて初めて公開</b> 60袋のうち1袋に東京-パリ往復航空券が当たる「 <b>パリジェヌ福袋</b> 」を企画
2008	お客様がお好きなものを選べる「 <b>選べ room</b> 」福袋を販売
2010	婚活やイクメンなど時代の言葉を反映した福袋
2012	「 <b>絆婚応援福袋</b> 」は婚活中の女性を招いた福袋女子会を開催し、準備中の福袋を公開し、お客様の意見を反映し完成させた
2013	阪急メンズ東京とデバコン付福袋を合同販売。 <b>他百貨店と福袋を製作するのは初の試み</b> 。お客様の投票で中身を決める「 <b>ファッション雑貨選抜福袋</b> 」を販売
2014	30周年企画でパリ行き往復航空券+プランタン銀座やリムジングルーズを楽しむプランなどがついた福袋を販売。 2年連続で阪急メンズ東京とのコラボを実施